

# JAFICA 未来に続くインテリアコンテスト 2022

～with コロナからの新しい暮らしのかたち～

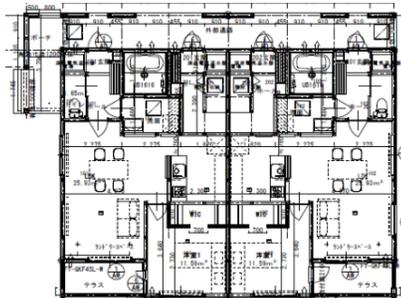
## 実例部門応募シート

フリガナ	スズキ エリコ
応募者名	鈴木恵理子
※グループの場合はグループ名	
会社名(部署名)	Luna crescente(ルーナ クレシェンテ)建築デザイン室
連絡先住所	長野県
携帯番号※日中連絡の取れる番号	
メールアドレス	
種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> リフォーム <input type="checkbox"/> モデルルーム <input type="checkbox"/> インテリアコーディネート
応募作品所在地	長野県下伊那郡松川町
完成年月日	2022年6月21日
築年数	新築 築3か月
応募資格	インテリアコーディネーター・2級建築士
応募作品名	アパートメントプロジェクト ～インテリアを楽しみたくなるアパートメントbreeze court～

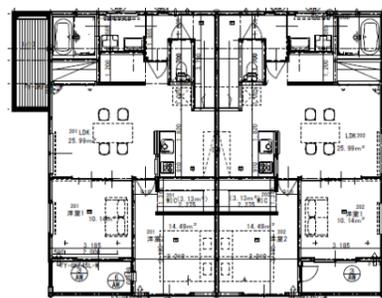
**コンセプト(作品説明)**  
 「インテリアを楽しみたくなるアパートメント」。賃貸物件は住む人が移り変わり、一般的には古くなれば借り手が少なくなり、老朽化が進んで解体の運命につながるのも早くなります。建物が活用され建物寿命が長くなるようにインテリアの力で解決したい、と考えオーナー様と一緒に考えたのがは、住む人が「インテリアを楽しみたくなるアパートメント」。  
 工夫を各所に盛り込みました。賃貸でもお部屋のインテリアを楽しむことは快適な生活となるだけでなく「住まい」そのものに愛着を持ち、大切に住まうということにつながり、大切にすることで長持ちする建物へとつながります。  
 すなわち解体などの環境負荷が抑えられ、最終的には地球に優しい建物となっていきます。  
 インテリアの力が少しでも幸せな未来につながればと考え建物設計、インテリアプランニング、外構設計などを担当しました。

### 平面図

4世帯が入ることができるアパートメントです。建物正面はカフェのようなデザインで地域の注目を集めます。デザインだけでなく、入口は住人同士が挨拶をかわしやすい場所としても考えました。交流が生まれることで住まいへの愛着につながります。



1階



2階

### 施工前の写真(2～3枚程度)



建築前は畑でしたが何も植えられないことなく  
 コスモスが漂うばかりでした。  
 年々増える耕作放棄地、活用の形を考えることも  
 建築を担うものの大事な役目と感じます。

### 施工写真(作品コンセプト、工事内容が明確にわかる写真4枚程度)



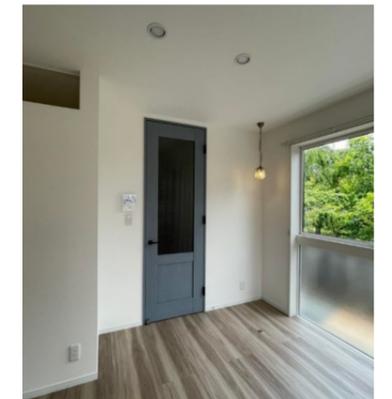
↓A室は6連窓が特徴のクールデザイン。  
 ペンダントを点けてオリジナルなインテリアを楽しもうよ。

←地域で愛される建物に、の思いをこめて  
 外観デザイン ↓夜のlightingは印象的に

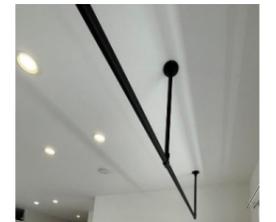


↓B室 入り口も間仕切り扉もハイドアに。  
 リビング横のフリースペースは  
 天井を空けて囲うことでリモートワークにも使えるし、  
 もちろんクローゼットにも。新しい暮らしにフィットするプラン。

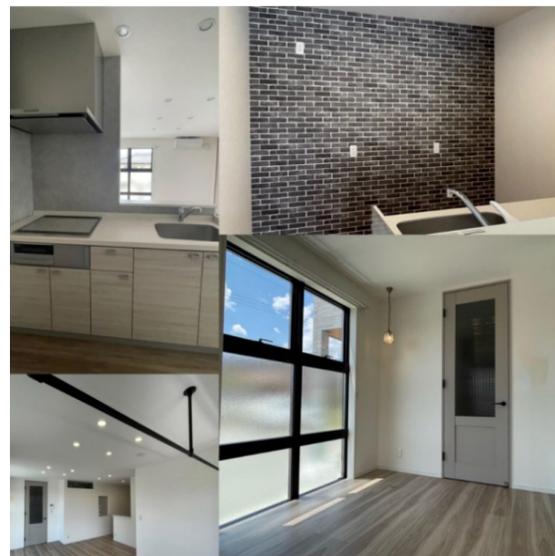
インテリアを楽しみたくなる工夫がいっぱい



↑モダンな扉と窓の外の借景が美しい。  
 どんな暮らしをしようかとワクワクできる



ブラックのハンギングバーを入れると  
 物干しもかなりおしゃれ感です。  
 観葉植物やドライフラワーを飾ってもよいのです。



←入り口はハイドアに、  
 ウォークインは  
 天井まで壁を作らずに。  
 天井が繋がって  
 部屋が広く感じます。

【応募作品の権利について】 応募作品の著作権は応募者に帰属します。ただし入賞作品の発表・掲載に関する権利は主催者が保有します。

【個人情報の扱いについて】 提出された個人情報は適切に管理し、承認なく第三者に開示、提供いたしません。